

復讐の相手～Ⅱ



東郷 潤



黄色い帽子をかぶった男の人が、田舎道をのんびりと散歩中です。



突然、誰かが指をさして、笑い出しました。…なんて失礼な奴でしょう！



失礼な人を、怒鳴りつけてやりました。



今度は変な女が現れました。いきなり、人を侮辱したのです。



こんな女を許すことなど出来ません。平手打ちしてやりました。



今度は、いきなり誰かが石を投げつけてきました。これじゃ、まるでテロリストです！



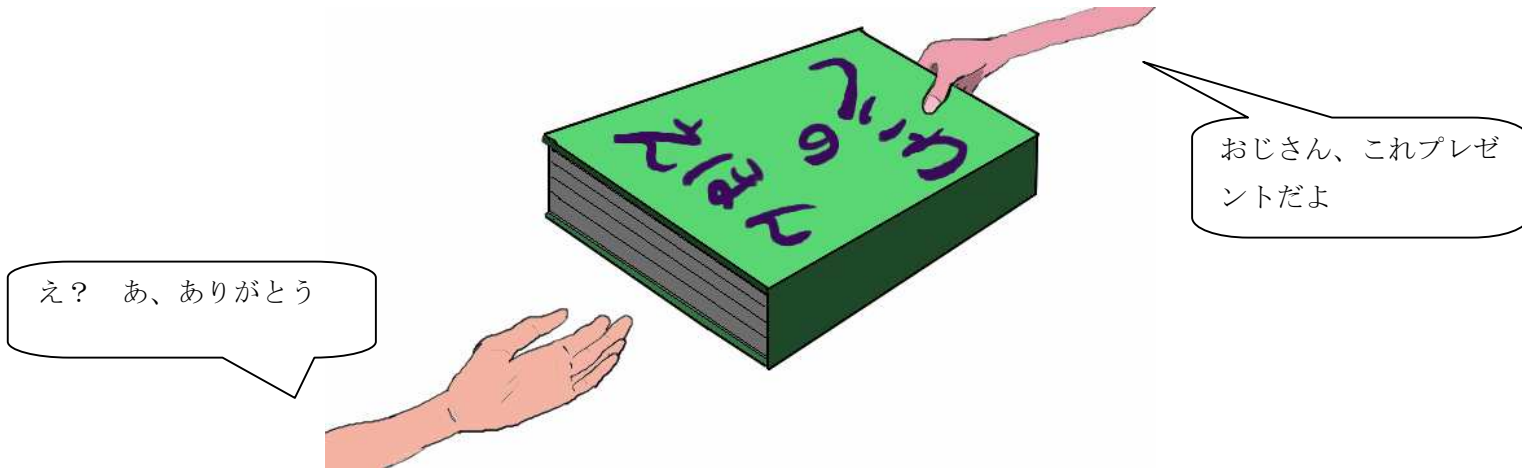
お返しに、いくつも石を投げ返してやりました



な、なんだ？

おじさん！

女の子に話しかけられました。

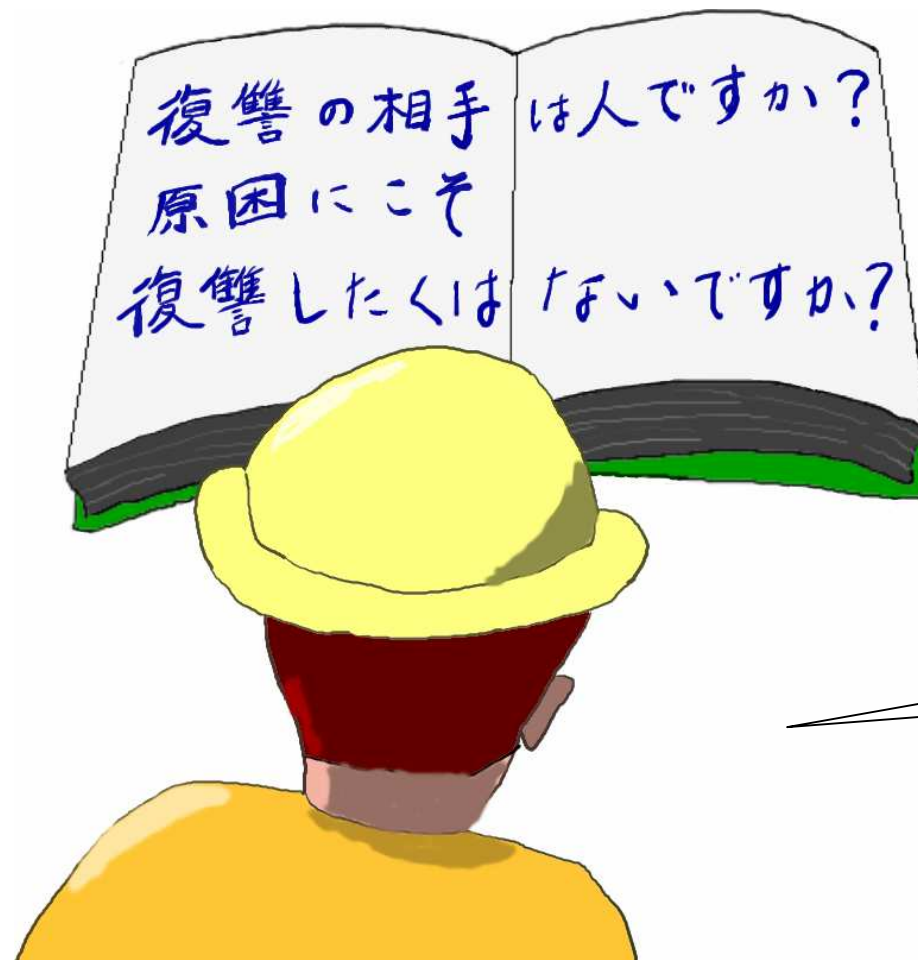


え？ あ、ありがとう

おじさん、これプレゼントだよ

女の子が、平和の絵本をくれました。

絵本を読んできました。





パンツをはき忘れたことに、彼はようやく気づけそうです。

誰かがあなたを、バカにしましたか？

誰かがあなたに、石を投げつけましたか？

敵意の理由を見つけることは、

ときに難しいかも知れません。

でも…、

復讐の相手は、人ですか？
原因にこそ、復讐したくはないですか？



あとがき ー絵本「復讐の相手-II」

この絵本は、「愛する人が殺されたら ー復讐の相手」の番外編といった位置づけで執筆したものです。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2010